＜SG4204/4208/4212一括設定ユーティリティ＞(C#用)

取　扱　説　明　書

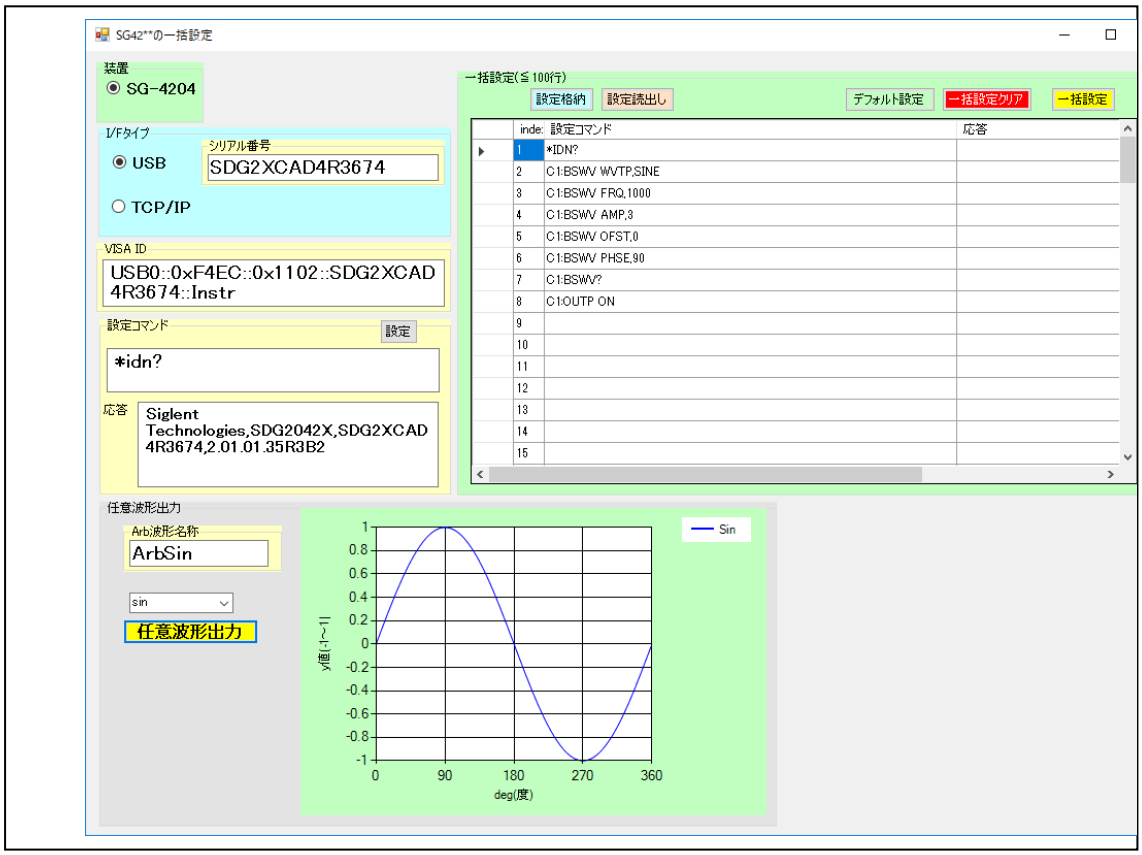
岩崎通信機株式会社

第1版　2024/7/12

１．　機能

・本ソフトサンプルは＜ファンクションジェネレータ SG4204/4208/4212＞にファイルから読み出された出力タイプごとの一括設定を行うソフトウェアのです。以下に外観を示します。

色、デザインは断りなく、変更することがあります。



・その他の機能

ａ．コマンドを設定したり、設定を読み出したりできます。

ｂ．コマンド列をファイルに格納したり、ファイルから読出したりします。

ｃ．Sinまたは直線(左下から右上に)を任意波形領域に転送します。

２．機器構成

ａ．PC:IBM PC/AT互換機、OSはWin10以上。

ｂ．波形発生器：SG4204／SG4208／SG4212

インタフェース：USB、TCP/IP

使用するライブラリ：Ivi.Visa、NatinalInstruments.Visa

フレームワーク：4.5

ｃ．作成コンパイラ：C#。VS2017

３．インストール

なし

４．実行

(1) ¥bin¥release¥SG42_Batch_Setups.exeをクリックする。

(2) SG4204をチェックしてください。

(3) インタフェースを選択して下さい。

ａ．USBの場合

(a)PCとSGをUSBケーブルで接続してください。

(b)シリアル番号を正確にキー入力して下さい。

ｂ．TCP/IPの場合(SG電源on時はこのモード)

(a)PCとSGをイーサネットケーブルで接続してください。

(b) Utility: Interface:LAN Setup で、PCのIPアドレスとマスクに対応した値に変更して下さい。その値を、IPアドレス欄にセットしてください。

(4) 設定コマンド＜設定＞

クリックすると、コマンドを設定して、？コマンドの場合、機器の応答を受信して、応答ボックスに表示します。

(5) 一括設定パネル

ａ．＜設定読出し＞

所定のサンプル設定を、コマンド表(100行以下)に読み出します。

ｂ．＜設定格納＞

コマンド表の設定を所定ファイルに格納します。

ｃ．＜一括設定＞

コマンド表を順次、設定して、？コマンドの場合に、応答を、その右に表示します。

ｄ．＜一括設定クリア＞

コマンド表をクリアします。

ｅ．＜デフォルト設定＞

コマンド表を画面の値に設定します。

(6) 任意波形出力

波形名称を設定して、出力波形を選択して、＜任意波形出力＞をクリックすれば、表示された波形がSGに出力されます。

＜一括コマンドファイルの種類＞

- **基本波形１：一括設定**
- **基本波形２：個別設定**
- **任意波形設定**
- **ハーモニック波形**
- **AM 変調波形**
- **Sweep 波形**
- **Burst 波形**
- **周波数カウンタ**

＜保証と免責事項＞

- 本ソフトのコピー権はすべて、岩崎通信機株式会社が所有します。
  但し、私的使用目的でのコピーと改変は許可します。
- 本ソフト使用による被害、損害は一切責任を負いません。
  弊社ソフトのバグと思われるものについても、同様免責とします。
- 本ソフトのコードを変更したり、コードの一部を他のソフトで使用することができます。これについても、一切免責とします。

以上